

DroidKaigiとは

DroidKaigiは、Android技術情報の共有とコミュニケーションを目的に開催する、エンジニアが主役のAndroidカンファレンスです。

発表者の募集

DroidKaigi 2022は、オンライン、オフラインのハイブリッド開催を行います。

セッション時間は25分と40分から選択いただけます。

発表方法では、参加者の前で行う発表と事前に録画を行う発表をサポートしております。

オンライン、オフラインを問わずお好みの方法を選んでください。

カテゴリ

- Kotlin
 - FrameworksとLibraries
 - Kotlin Coroutines, Kotlin Coroutines Flow
 - Kotlin DSL
 - etc...
- Security / Identity / Privacy
 - 難読化, ProGuard
 - ユーザー認証
 - etc...
- UI・UX・デザイン
 - Material Design
 - Material Theming
 - MotionLayout
 - AnimatedVectorDrawable
 - アクセシビリティ
 - etc...
- アプリアーキテクチャ
 - Clean Architecture
 - MVVM, MVC, MVP, MVI, Flux etc.
 - DI
 - Multi-module, Instant Apps
 - etc...
- ハードウェア
 - カメラ, センサー
 - 動画、画像、音声技術 など
 - GPU (OpenGL/Vulkan)

- GPS, タッチセンサー
 - etc...
- Androidプラットフォーム
 - TV, Watch, Home, Nest Hub
 - Auto
 - Foldable
 - ChromeOS
 - Large Screen
 - etc...
- 保守・運用・テスト
 - CI, CD
 - テスト
 - Lint
 - リリースフロー
 - パフォーマンス
 - etc...
- 開発体制
 - チーム体制
 - コードレビュー
 - リーダーシップ
 - モニタリング
 - 分析、改善
 - etc...
- Android Framework
 - Android内部の仕組み、Notification、MediaCodec
 - OSバージョンごとの実装
 - etc...
- Jetpack
 - Room
 - Navigation
 - Paging
 - WorkManager
 - etc...
- Jetpack Compose
- 開発ツール & サービス
 - Android Studio
 - ビルドシステム(高速化、効率化等)
 - Play Console
 - Firebase
 - etc...
- クロスプラットフォーム
 - Flutter, React Native, Xamarin
 - Kotlin Multi Platform
 - etc...

- その他
 - 上記に該当しないもの

Streamingについて

配信ではスライド共有は必須ですが、発表者ご自身の映像を交えての登壇は必須ではありません。

録画したセッションを事前にお送りいただくこともできます。

合成音声やアバターをご使用される場合は行動規範や著作権にご留意ください。

配信のサポートがありますのでお気軽にお問い合わせください。

※対応できないケースもありますのでご容赦いただければ幸いです。

※オフライン会場では機材の関係で対応が難しいケースもあります。

アンケートについて

DroidKaigiは、より多くの方々に安心してイベントへご参加いただける環境づくりの一貫として、Diversity & Inclusionに取り組んでいます。

セッション投稿時に、発表者の皆様ご自身のセンシティブな属性についてお聞きます。回答は全て任意です。回答いただいた内容は[プライバシーポリシー](#)のもと管理されます。

詳しくは[Medium](#)をご覧ください。

旅費のサポート

DroidKaigiでは今年度からまたオフライン開催をするにあたって、オフライン参加を希望される方に旅費をサポートする方針です。ただし、新型コロナウイルスの状況如何によって対応が変わる可能性がありますので、採択決定時に改めてお伝えいたします。

今年も皆様の素晴らしい講演を楽しみにしています。

同時通訳

一部のセッションを対象に当日の同時通訳を予定しています(日本語から英語, 英語から日本語)。

応募先のフォームにて資料の事前提出に同意頂いたセッションのうち採択されたセッションの中から、同時通訳対象となるセッションを運営によって選定させていただきます。

対象セッションに選ばれた場合、同時通訳の準備のために、開催2週間前(2022年9月28日頃)迄に登壇資料を提出頂くこととなります。詳細は8月中に連絡を差し上げます。

同時通訳の試みは、グローバルとローカルをつなぐダイバーシティを考える上で大事な施策であると考えております。対象セッションに選ばれた皆様には大変なご負担をお掛けすることになりますが、何卒ご協力のほどお願い致します。

要項

応募先 <https://sessionize.com/droidkaigi2022/> のフォームより発表のカテゴリ、タイトルとアブストラクト(最大1,500文字)等を送信してください。送信時に登録したアカウントを利用することで応募締め切りまでの間、自由に編集することが可能です。

応募いただいたタイトルやセッション用の名前等は採択、非採択にかかわらず応募状況ページにて公開されます。あらかじめご了承ください。

また、未成年者は発表にあたり保護者の方の同意が必要になります(詳細はお問い合わせ下さい)

応募に当たって以下の3点を満たしていると採択されやすくなります。

- Android specific: Android 固有であること
- Expertise: よく知られている情報ではなく、専門性があること
- Innovation: いままでに可能でなかったことを可能にしていること、革新性があること

すべての項目を満たす必要はありません。またそれぞれの項目を満たしていることも必須ではありませんが参考にしてください。

DroidKaigiのMediumではセッション投稿をサポートする記事を公開しております。こちらもぜひご覧ください。

<https://medium.com/droidkaigi/archive>

投稿件数の上限

1人あたり3件までのセッション投稿を認めます。セッション公募期限を過ぎて1人あたり4件以上のセッション投稿が残っていた場合、該当する応募者のすべてのセッションを落選として扱います。

複数人で登壇を希望する場合、セッションオーナー(セッションの主発表者)が応募数上限の3件を超えないように留意してください。

また、セッション採択は原則として1人あたり1件となります。複数人が登壇するセッション等、考慮すべき事象が発生した場合はこの限りではありません。

応募期間	2022/06/21 10:00 ~ 2022/07/14 23:59
結果発表予定日	2022年7月下旬(予定)
チケット	採択時はチケット購入無しで参加が可能です 不採択時のチケットの取り置きはございません。チケットの販売開始時にご購入ください。 チケット販売開始は8月上旬頃を予定しております。
応募先	https://sessionize.com/droidkaigi2022/
応募状況を見る	📄 DroidKaigi 2022 Submitted sessions

参考資料(過去の投稿一覧)

- [2015](#)
- [2016](#)
- [2017](#)
- [2018](#)
- [2019](#)
- [2020](#)
- [2021](#)